

令和2年度松山清掃工場および周辺環境におけるダイオキシン類測定結果

調査項目	調査地点	調査結果	排出(環境)基準	調査日
排ガス	松山清掃工場 1号炉	0.017	5以下	令和2年10月20日
	松山清掃工場 2号炉	0.12		令和2年10月21日
灰		0.00031	3以下	令和2年10月20日
土壌	A地点 松山清掃工場東側	19	1,000以下	令和2年11月19日
	B地点 南南東400m	31		
	C地点 東北東330m	14		
	D地点 北北西340m	15		
	E地点 西南西350m	16		
	F地点 西南西600m	5.8		
水質	NO. 1 最終処分場放流水	0.00013	10以下	
	NO. 2 南西 600m	0.44	1以下	
	NO. 3 南西1200m	0.44		
地下水	NO. 1 地下水	0.10	1以下	令和2年10月1日
	NO. 6 地下水	0.04		
作業環境測定結果	1号炉下	0.33	2.5未満	令和2年9月29日
	2号炉下	1.5		
	捕集灰バンカ下	0.17		

*単位

- ・大気: pg-TEQ/m³ (1pg(ピコグラム)は1兆分の1グラム)
- ・土壌: pg-TEQ/g
- ・水質・地下水: pg-TEQ/l
- ・排ガス・灰: ng-TEQ/m³N (1ng(ナノグラム)は10億分の1グラム)

*用語の定義

- ・ダイオキシン類: ホリ塩化シベンゾ-パラ-ジオキシン(PCDDs)、ホリ塩化ジベンゾフラン(PCDFs)及びコプラナPCBsを合わせた総称。
- ・TEQ: 毒性等量。PSDDs/PSDFsとコプラナPCBsの量を、ダイオキシン類の中で最強の毒性を有する2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの量に換算した量として表わしていることを示す記号。